

建設業における死亡災害概要(平成24年)

別添1

No.	発生日	業種	職名	年令	事故の型	起因物	災害状況	推定原因
1	1月	その他建築	板金工	30代	墜落・転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	雨樋等補修工事において、片付け作業をしていた被災者が、 スレート屋根を踏み抜き 、墜落し死亡した。	歩み板、落下防止安全ネット等墜落防止措置が、無かったこと。
2	3月	その他の土木	作業 者・技 能者	50代	崩壊・倒壊	地山・岩石	防火水槽を道路下に設置する工事において、深さ4.2メートルに重機で掘った穴に土止めを設置しようとしていた。1人が穴の底に降りて作業していたところ側面の土砂が崩れ被災した。	土止めが完成する前に人を立ち入らせたこと。
3	4月	その他の建設	作業 者	40代	墜落・転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	テント倉庫の屋根修理工事で、被災者がテントシート上作業していたところ、 シートを踏みぬき 約5メートル下のコンクリート床に墜落した。	踏み抜き危険防止措置が講じていなかったこと。
4	4月	機械器具設置	作業 者	50代	墜落・転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	工場のスレート葺き屋根上で、ルーフファン取替え工事作業していた被災者が、 スレート屋根を踏みぬき 、約6メートル下のコンクリート床に墜落した。	踏み抜き防止用の歩み板または防網を使用していなかったこと。
5	5月	建設業	作業 者	50代	飛来、落下	移動式クレーン	足場資材を荷上げする準備作業を開始し、移動式クレーンの主ジブに補助ジブを取付後、オペレーターが主ジブを起伏した際補助ジブが外れ、クレーン台車の上にいた被災者に落下した。	主ジブ先端部と補助ジブボトム部を連結するピンを取り付けていない状態でジブを起伏させたため、補助ジブが外れたものと推定。
6	5月	機械器具設置	作業 者	20代	墜落・転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	鋼板葺き工場屋根上に太陽電池パネルを設置する工事において、屋根上に荷揚げした材料を二人一組で運搬作業中、被災者が、誤って屋根上のアクリル製明り取り窓に乗ったため、明り取り窓が同人の体重により破損し、約7メートル下の工場床に墜落した。 明り取り窓の踏み抜き 。	運搬していたモジュールで足元が隠れてよく見えず、明り取り窓に乗り、踏み抜いたものと推定される。

7	5月	その他建築	塗装工	20代	墜落・転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	折板屋根上において屋根の塗装作業前の高圧水洗浄作業に従事していた被災者が、樹脂製の 明り取りの天窓を踏み抜き 、9.51メートル下の倉庫内アスファルト床面に墜落した。	踏み抜き及び墜落防止措置が取られていない樹脂製の強度のない明り取りの天窓を踏み抜いたため
8	5月	その他建築	作業員	40代	墜落・転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	屋根上において屋根の雨漏り修繕作業においてコーキング作業に従事していた被災者が、 スレート屋根を踏み抜き 、6.75メートル下の床面に墜落した。	踏み抜き防止用の歩み板または防網を使用していなかったこと。